

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) カバヤ食品株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒709-2196 岡山県岡山市北区御津野々口1100番地	
本票作成	部署名：生産技術部工務課				
主たる業種	分類コード	09	業種名：食料品製造業		
事業の概要	キャンディ・グミ・クッキー・チョコなどの製造・販売 売上高26,100万円(2008年)				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		岡山県岡山市北区御津野々口1100番地	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数(②該当の場合) 台)				

計画期間	平成 30 年度 ~ 平成 34 年度 (5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準						○	
温室効果ガス排出量	基準年度(平成 29 年度)			平成 34 年度					
	10,238 t CO <sub>2</sub>			9,726 t CO <sub>2</sub>					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度(平成 29 年度)の排出量					
	①	岡山工場		10,238 t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
	生産金額(百万円)		基準年度	目標年度
			1,097 kg CO <sub>2</sub> / (百万円)	1,042 kg CO <sub>2</sub> / (百万円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 29 年度)	達成率(%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

生産数量によってエネルギー使用量が変化する為、生産金額をベースとした原単位基準とします。目標数値の設定は、省エネ法で定められた年平均1%以上のエネルギー消費原単位低減に合わせ設定しました。

**【目標削減率達成のための推進体制】**

省エネ法に基づき定めた管理基準に従い、管理組織の運営、設備管理、点検を行う。また並行してISO14001による省エネ活動も行っています。

**【排出量削減のためのこれまでの主な取組】**

工場等の名称	取組内容
岡山工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・照明安定器のインバーター化、LED照明の設置</li> <li>・廃水処理設備のブロアー間欠制御（休日）</li> <li>・空調機フィルターの定期清掃</li> <li>・屋上散水による空調負荷の低減</li> <li>・空調機コンデンサ集中制御</li> <li>・省エネ効果の高い空調設備への更新</li> </ul>

**【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】**

工場等の名称	措置内容
岡山工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・照明設備を高効率化（HF・LED）</li> <li>・機械設備、蒸気配管、ドレン配管の断熱強化</li> <li>・廃水処理散気管更新によるブロアーの電力の削減</li> <li>・冬季休日のボイラー停止</li> <li>・空調機フィルターの定期清掃</li> <li>・小集団活動による生産性の向上</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

--